

八王子

サークル

かわらばん 75

「もしかなくとしたら…」

「もしかなくとしたら、次のどれが欲しいですか。

ア、空を飛べる魔法のつばさ イ、世界のあらゆる本を収めている図書館
ウ、何でも食べたいものが出て来るおなべ エ、その他（ ）」

“割合”の学習で、いろいろな質問を生徒と大人にした結果を百分率で表す取り組みの1つです。この質問の結果は…。後述します。ところで、あなたはどれを選びますか。

[おもちゃ箱]

「変身サイコロ」(市橋)

4つの正方形(絵が描いてある)を横につなげた紙を3本作り、鎖状につなぐ。組み合わせてサイコロ(正6面体)を作り、いろいろな面を出すパズルである。(別紙資料)厚紙で作ると操作がしやすい。“サイコロの目がネコからネズミに変わる”もの、“考えた動物の絵だけを出す”ものの2種類を作りました。

[実践報告]

1. 5年生「約数と倍数」、6年生「円の面積、場合の数」(高橋さん)

「倍数の判定法」をまとめ(7の倍数は除く)、それをカードゲームにして楽しみながら定着させようというものです。例えば、“2,3,4,5,9,22,21,8,10,18,26,33,12,15,27,42,39,28,30,36,180,50,48,81,120”の25枚のカードを作り、“ページワン”というゲームで楽しみます。

「円の面積」を三角形の面積で近似して求めることの実験、「場合の数」ではリーグ戦とトーナメント戦の試合数を求める方法を考えるなどの紹介です。

2. 「三平方の定理」を辺の長さで比べる(中村さん)

3辺の長さが a 、 b 、 c の直角三角形の各辺をそれぞれ a 倍した、 b 倍した、 c 倍した直角三角形を作り、その3つの直角三角形を組み合わせてシンプルな図形を作る。それをながめると辺の長さに三平方の定理が見える。各辺に作った正方形の面積で説明することが多いのですが、こんな方法もあったのですね。

3. アンケートで「割合」を(増淵さん)

6年生の「割合」の学習です。生徒と保護者に同じ質問をして、その回答の結果を%で表し、帯グラフにして対比する。それをグループごとにまとめる学習です。冒頭の質問結果は、

生徒：ア(19%) イ(19%) ウ(0%) エ(62%)

大人：ア(86%) イ(0%) ウ(7%) エ(7%)

です。「大人の考えていることと子どもの考えていることのちがいがわかった」生徒の感想です。

4. ハチの巣(市橋)

(別紙資料)

(参加者4名)

今回は 9月22日(金) 18:30~20:30

八王子クリエイトホール(10階)第4学習室

(内容)おもちゃ箱(教具作り)と実践報告

※事前の参加申し込みは不要です。近くの人をさそって、当日、直接会場においでください。

※会場費 100円

次回は、10月20日(金) 18:30~20:30 八王子クリエイトホール(10階)第4学習室